

ノートPC用 重要データの常時バックアップシステム

持ち運びのし易さがノートPCの利点ですが、反面内蔵するハードディスクが壊れやすいことも事実です。ノートPCの大切なデータをハードディスク障害から守ることが大切です。セーフモードは、ノートPCの利便性を損なわない「重要データの常時バックアップシステム」を提案します。

システム構成



図1 超小型USBメモリ



図2 装着した状態

ノートPCに極小のUSBメモリ(図1)を常時装着したまま(図2)にします。装着時のでっぱりが5mm程度なので、持ち運び等によるUSBメモリ破損の危険性も低くなります。ノートPCの重要データを自動バックアップソフトにより、定期的に自動バックアップ(標準構成:ミラーリングバックアップ(同期方式))します。

【バックアップするデータ(標準構成:1ユーザーアカウントまで)】

- ・インターネットの「お気に入り」
- ・マイドキュメント内のデータ
- ・デスクトップ上のデータ
- ・マイピクチャ
- ・マイミュージック
- ・マイビデオ

【超小型USBメモリ容量と容量オーバー時の対処】

超小型USBメモリは32GB、64GBの2種類です。お客様の重要データの容量から適切なメモリ容量を選びます。重要データの容量が64GBを超える場合、大容量のデータ(動画、写真等)について、別のバックアップ手段を提案します。

システム構成料金(標準構成、税抜表示)

出張料+作業料+パーツ代(小型USBメモリ) となります。

- ・出張料 3,000円(都区内)
 - ・システム構成作業・技術料 18,000円
 - ・パーツ代(手配料込み) 超小型USBメモリ 32GB 2,800円 64GB 4,800円
- 計 23,800円～ となります。出張料は地区により異なりますので、お見積り致します。
(料金表示は税抜です。別途、消費税相当額がかかります)

注意事項:本システムをご導入頂く事前条件として、下記の注意事項の内容についてご了承いただいているものと見做させていただきます。ご不明点はお問い合わせをお願いします。

1. 外付けハードディスクが故障すると自動バックアップが行われません。また、パソコン自体の障害等によりバックアップソフトが動作できないと、自動バックアップが行われません。定期的なバックアップ状況のチェックは必要です。
2. バックアップ設定ファイルのフォルダ名を変更したり、フォルダを削除すると、自動バックアップが行われません。
3. Cドライブ内及び外付けハードディスク内の「■重要データ自動バックアップ」フォルダおよびそのフォルダ内の各フォルダの名前を変更したり、削除するとバックアップが正常に行われません。
4. アプリケーションソフトウェアが、使用中のデータをロック(他のソフトがアクセスできない状態)している場合、当該データはバックアップされません。OutlookやWindows LIVEメール等、メールソフト系はロックしているケースが多いです。この場合、バックアップ前にメールソフトを停止することでバックアップ可能です。
5. オンライン購入した音楽や動画、地デジの録画など、著作権保護(ガード)されているデジタルデータは自動バックアップしたデータでは再生できない場合があります。各々のアプリケーションソフトウェア(itunes等)から著作権データ付きでバックアップする必要があります。
6. バックアップできるファイルパス名の長さは、最大256バイトに制限されます。例えば、デスクトップ上の「LinkStation Manual」というファイルがあった場合、ファイルパス名の長さは62バイトとなります。極端に長いファイル名や極端に深いフォルダ階層でない限りは大丈夫です。

・C:\Documents and Settings\user\デスクトップ\LinkStation Manual

7. システム構成可能なOSは、Windows XP、VISTA、Windows 7/8 です。

* 料金・価格は2014年3月時点の税抜料金・価格です。別途消費税がかかります。料金・価格は予告無く改定される場合があります。

裏面もご覧ください。

★ ハードディスク障害により重要なデータを無くす前に、本提案をぜひご検討願います。

ノートPC用 重要データの常時バックアップシステム

■ 自動バックアップする重要データの選択(標準構成/オプション)

標準構成(1アカウントまで)	デスクトップ	マイドキュメント	マイピクチャ	マイビデオ	マイミュージック	インターネット(IE)のお気に入り
オプション(料金)	バックアップフォルダ追加 (1000円/フォルダ)	メールデータ バックアップ *4(4000円~)	特定アプリケーションソフトデータのバックアップ (2000円~)			

■ 3つのバックアップ方式(標準構成/オプション 3方式併用が最も安心です)

	ミラーリングバックアップ	冗長バックアップ	世代管理バックアップ
標準/オプション(料金)	標準	オプション(+3000円)	オプション(+3000円)
方式の特徴	同期方式のバックアップです。フォルダ構造そのままにバックアップ(同期)します。 これにより、フォルダ構造がそのままなので、全体および部分の復元が容易にできます。	ミラーリング(同期)しないバックアップ方式です。バックアップ先のファイルやフォルダを消さないで、過去にバックアップされたデータも残ります。 従って、誤って削除したデータについて、バックアップデータがあれば、冗長バックアップフォルダ内から検索できます。	更新されたファイルについて、既にバックアップされている過去バージョンのファイルを世代管理フォルダに移して管理します。その為、あるファイルを過去のバージョンに戻したい場合等に、世代管理フォルダ内を検索して過去バージョンを探すことができます。誤って上書きした場合は、自動バックアップ前はミラーリングバックアップフォルダから戻せます。自動バックアップ実施以後は、世代管理バックアップフォルダから探す事ができます。
内蔵ハードディスク故障時のデータ普及適性	○	△	×
誤削除データの復旧適性	△	○	×
誤って上書きしたデータの復旧適性	△	△	○

■ 自動バックアップ間隔

- ・自動バックアップの実行間隔は、一定間隔(時間単位、日単位)で設定可能です。

【ご注意】料金は税抜表示です。別途、消費税相当額がかかります。

★ ハードディスク障害により重要なデータを無くす前に、本提案をぜひご検討願います。